

とある春の出来事(別れ編)

～今までありがとう！

そして新たな旅立ちへ～

平成 30 年 4 月 4 日 (水) 14:00～

本校体育館にて離任式が行われました。

今年本校を去る先生方は合計 14 名。そのうち、お越し頂けた先生方は 7 名。その 7 名の先生方それぞれが、つくば工科や在校生に対し色々な思いが去来する中、複雑な心の内を話してくれました。

今回離任される先生方、健康には十分に留意し、新天地でも益々ご活躍なさることを心よりお祈り致します。
それでは・・・・・・ Good Luck / / /



山中校長を先頭に『離任者入場～ツ』 だいぶ緊張の面持ちの離任者たち

離任者からのお言葉



木村大先生 (体育科)

『私からは2つ話します。』

- ①時間を守る → 信頼につながる。
- ②助走期間が何をおいても大切。

高校生時代がその助走期間。この期間を大切に
して、大きく羽ばたいていってください！！！！』



羽田幸子先生 (家庭科)

『私からは 3 つあります。』

- ①知らなかったで、おバカなことは絶対にしないこと。
- ②連帯保証人には絶対にならないこと。
- ③(将来出産・育児等で困ったら) 赤ちゃんポストを利用すること。赤ちゃんを不幸にしちゃダメです。』



田村崇先生 (機械科)

『工科には11年在籍しました。色々な思い出があり過ぎて……。』『特に学校行事に深い思い出があります。走歩大会の先導役やソフトボールの審判。何かにひたむきなるって素晴らしいことです。みんなもひたむきに楽しんで頑張ってくださいね。』



野口治先生 (英語科)

『人生は自分との戦いです。できることを誠実にひたむきにやって欲しいです。』『他人を傷つけたり、いじめることを私は絶対に許せません。そのようなことを絶対にしないで下さい。』『工科の生徒は人なつこく、親しみが持てました。これを糧にまた頑張ります。』



木澤孝介先生 (ロボット工学科)

『あいさつが大事です。あいさつの出来ない人は、何をやってもダメです。工科生のあいさつは非常に良いので、これからも続けてください。』『私の力不足により、先生方やみんなに迷惑をかけました。これを反省して、新天地ではもっともっと頑張ります。ありがとうございました。』



大越学先生 (体育科)

『工科では色々なことを(名前と同じで)学びました。』『特別支援という新たなジャンルでの挑戦になります。期待と不安が入り交じっていますが、工科で過ごした日々を糧に、頑張ります。みなさん応援よろしくお願いします。』『また、工科のみんなの活躍を願っています。』



福島孝先生 (数学科)

『5ヶ月間という短い間でしたが、工科の生徒と存分にことが触れ合うことができ楽しかったです。』『EXILE ATSUSHI の『桜の季節』という曲を皆さんに贈ります。歌詞が素晴らしいです。是非聞いてみて下さい。』

平成 30 年春 人事異動 (転出者)	
異動者名	異動先・退職
大和田淳 教頭	江戸崎総合高へ (校長)
野口範正 主査兼事務長	土浦工業高へ (事務室長)
慶野誠 先生	退職
木村大 先生	下妻第二高へ
田村崇 先生	総和工業高へ
羽田幸子 先生	守谷高校へ
宮崎敦子 先生	石岡第一高へ
堀川恭子 先生	日立北高へ
野口治 先生	中央高へ
木澤孝介 先生	勝田工業高へ
大越学 先生	つくば特別支援学校へ
平山友佑 先生	退職
福島孝 先生	八千代高へ
澁谷泉美 先生	退職



生徒から各先生方にねぎらいの言葉が贈られました。

花束が贈呈され、笑顔で握手！

『今までお世話になりました。』

『これからも元気に頑張ってください！』

『どうもありがとう！！！！』

退場の際、クラスの生徒から御礼の花束を受け取る羽田先生。

『先生、向こうでも頑張ってね。』

『色々迷惑かけたけど、今まで本当にありがとうございました！』

『うわーっ、感謝感激（涙）！！！！』

